

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

平成30年3月5日

地区名	高田区
事業名	高田区いい汗いい仲間事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 高田区 (代表者名) 区長 竹内洋夫 (連絡先) 篠ノ井岡田 339-24 tel 026-293-9850

## ■事業概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の力を結集する核を「リヤカー」に置く（リヤカーの購入）</li> <li>・区や団体の仕事や行事を人力で行う（リヤカーの活用）</li> <li>・力を合わせることの可能性を体感する（みんなでリヤカーを引く）</li> <li>・これらの積み重ねで仲間や地域の絆を深める</li> </ul>	<b>【総事業費】</b> 108,547円 <b>【補助金額】</b> 99,000円
--	---

## 【活動写真】



※資料等ある場合は添付する。

## ■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・リヤカーをシンボルとすることで地域づくりに新しさを出すことができた</li> <li>・子供達がリヤカーに名前をつけた（高田きずな号）ことで区民が親しみを持てた</li> <li>・リヤカー憲章制定と周知により地域や仲間の絆に必要性を区民に伝えることができた</li> <li>・区の行事や仕事は効率よりも協力し合うことで仲間意識が芽生えた</li> </ul>
---

## ■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施			○	
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	・リヤカー導入が10月のため、主要行事での使用場面が少なかった			

## ■今後の取組予定

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業のねらいは区民に理解されているため、平成30年度にはさらに効果の期待ができる</li> <li>・引き続きPRを重ねて、区民に「高田きずな号」の思いを波及させていきたい</li> </ul>
---

＜支所で記入＞

□事業評価（ 篠ノ井 支所）

[評点は5段階評価：1点（悪い）～5点（良い）]

	評価項目	評点	評価説明
事業効果	目的の達成	5	導入が年度の後半となったが、早速 区内の様々な行事に利用されており、区民にも周知・親しまれている。
	地域等への貢献	5	資源回収など、従来は大人が収集・運搬の中心であったが、リヤカーを子供が曳くことにより、世代間交流や地域の一体感の創生に寄与している。
	事業の継続	5	今後も住民が協力してリヤカーを曳き、区内の様々な行事で使用することにより、地域づくりのシンボルとして利用されることが期待される。
	費用対効果	5	単なる運搬手段としての効果だけに留まらず、世代間交流の有効なアイテムとして、また、災害時にも貴重な運搬手段としての効果が見込まれる。
総合評価		5	子どもたちにリヤカーの命名を依頼し、その話題性から周知と活用を図る等、リヤカーをシンボルに据えた地域づくりのアイテムとして有効に活用しており、今後も積極的な利用が期待される。

□支所長コメント

地域で行う行事などでは、その地域の人々が知恵を出し合って考え、汗をかき、成し遂げることで、かかわった人々は達成感と充実感を味わうことが出来ると思うので、行事等を継続していくという意味でも、大変重要なことであると思う。この事業は、リヤカーを地域づくりにつながるツールとしており、今後さらに、有効に活用されることが期待される。

篠ノ井支所長